



広報

秋 田

どじょうめ

平成 3 年 (1991 年)

1 月 1 日

No. 651

(毎月 1 日・15 日発行)

発行／秋田県五城目町

謹
賀
新
年

(森山より初日を拝む)

主 な 内 容

- ・年頭にあたって 2・3
- ・今年は私たちの年です 4～7
- ・除雪作業にご協力を 10
- ・市日ものがたり 13

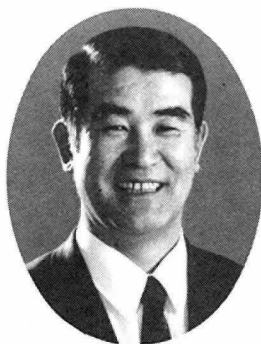
みんなで築こう

豊かな未来

年頭にあたって

五城目町長

佐藤 邦夫



新年あけましておめでとうございます。
輝かしい新年を迎え、皆様にとりまして、
実り多き、幸せな年でありますよう御祈念申し
上げます。過ぎし年は皆様のあたたかい御指導、
御理解を賜わり心から感謝申し上げます。

一九九〇年……それは正に激動、変革、波乱
の一年でありました。アメリカのパナマ侵攻に
始まり、ソビエトの国内改革と低迷、東西ドイ
ツの統一と東欧諸国の変革、混乱、そしてイラクのクウェート侵攻等、
正に想像を絶するスピードで変動が続いております。やがて大欧州統合
の時代もやってくるでしょう。二十一世紀に向けた新しい世界の秩序の
構築が待たれておりますし、世界の中で日本の果たすべき役割もさらに
重要なものとなり、また、その真価が問われる時代となりました。
一方において我が国にとりましては、天皇陛下の御即位がなされ、名
実共に平成の御世を迎えた記念すべき年でありまして、また、町誕生三
十五周年という誠におめでたき年でありました。

「五城目の 御田にみのりし うまし稲 つく杵の音 今宵すがしき」
「秋の田の みのりゆたけし あらた代を 迎へて仰ぐ 太平の山」
これは、このたびの天皇陛下の皇位継承に伴います重要な儀式「大嘗
祭」を祝う悠紀地方秋田の稲春歌、風俗歌であります。

私達の五城目町がこの斎田の町に指定され、このたび、つつがなく新
穀を献納できましたことは、町民等しく無上の喜びとするところであり、
大田主・伊藤容一郎様の栄誉をたたえますと共に、町民の皆々様の御尽
力、御協力に心から感謝を申し上げます。

また、当町は人口減少と高齢化、若者の定着率の減少、厳しい財政事
情を反映し、過疎の町に指定されることとなりました。これからの十年
間は新過疎法に従い、過疎からの脱却をめざし、全力を投球してゆかな
ければなりません。とりわけ産業振興が重要な課題であります。

活気ある、元気な町をめざし、昨年は秋田追分全国大会、きやどっこ
祭り子どもの祭典、全町盆踊り大会、そして五城目天翔太鼓の創作、全
町体育祭、大いなる秋田県民音楽祭、NHK年の瀬コンサートなど、多

くのイベントを実施した、たのしい一年でもありました。とりわけ、当
町の歴史を彩る中山遺跡の発掘は、日本考古学界をゆるがす「穹弓」の
出土でわきかえりましたし、秋の馬場目川への「鮭」の遡上はうれしい
ニュースのひとつでもありました。

また、町民の皆様の念願でありました葬斎場の完成、生きがいセンタ
ーの竣工、馬場目文化交流センター、馬場目保育園、養護老人ホーム改
築の着工をみることでございましたし、公共下水道事業、広域農道、西野
第一農道、稜線林道、都市計画道路路中央線、雀館線築造工事、さらには、
町内各級道路網の整備促進等その推進をみることでございました。また、
町営住宅の建設、福祉の一層の充実を期した在宅ケア事業、各種検診、
各証明書の郵便局での発行システム、教育費の充実、さらにまた、ふる
さと創生基金収益による活性化事業への支援、特産振興対策の充実等多
くの施策を推進することができましたし、これからの町政のあり方を探
る「町政座談会」の開催も順調に進めることができました。これもひと
えに、町民の皆々様の御指導御協力の賜と厚く御礼申し上げる次第であ
ります。

平成三年度からは秋田県の未来をかけた、県新総合発展計画のスター
トの年であります。幸い本計画案に、当町は五つのプロジェクトをのせ
ることができました。これらをベースとして、さらにまた、昨年度の町
民一〇〇人会議や、コンサルタントからの答申をふまえ、議会の皆々様の
御指導を賜りながら、一つひとつあせらず、じっくりと取り組んで参
りたいと存じますし、魅力あふれる本町づくりや農村社会づくりをめざ
し、がんばって参りたいと思います。また、町民の皆様に親しまれる役
場づくりや行政改革の着実な推進と、ひらかれた、明るい思いやりの
町政実現をめざし、さらに努力を重ねて参りたいと存じます。

町民の皆々様のあたたかい御指導御鞭撻を心からお願ひ申し上げます
と共に、皆々様の一層の御隆昌を祈念申し上げ、年頭の挨拶とさせてい
たできます。

（なお、平成二年二月の公職選挙法改正により、町内有権者の皆様へ
の年賀状は禁止され、年賀状による年始はひかえさせていただくことに
なりましたので、よろしくご了承の程お願い申し上げます。）

新春を迎えて

五城目町議会議長

小 玉 哲 郎



平成三年の輝かしい新春を迎えるにあたり希望と決意をこめて町議会を代表して、町民の皆様にご挨拶を申し上げます。

昨年は、五城目町にとりまして、新五城目町誕生三十五周年の記念すべき年であり、各種イベントが盛大に開催され、いずれも大盛況のうちには終了することができました。

これもひとえに町民の皆様のご理解とご協力、ご支援のお陰と心から感謝申し上げます。

また、一世一度の重要な天皇陛下の即位儀式「大嘗祭」に使用する米を作る「悠紀の国」の斎田に当町が選ばれたことは大変名誉なこと、歴史に残る出来ごとでありました。

さて、今年は羊の年であります。

「おとなしい」「従順」「温かさ」などのイメージがありますが、二十一世紀に向けたそれぞれの事業計画を一つ一つ実施しながら、新たな時代への魅力ある町づくりのスタートの年であると感じられます。

一 昨年の第二次五カ年実施計画の施策推進の柱、①豊かで住みよい町土、②明るく活気のある健康な社会、③文化の香り高い郷土、この三本柱、また、昨年の五城目町における二十一世紀に向けての町づくりのため、町民一〇〇人会議に示された町民の皆様のご熱意の提言、更には、過疎地域活性化計画に基づきながら官民一体となって、ふるさと創生に向かって努力して参りたいと決意も新たにしているところであります。

今年は、いよいよこれらの事業を具体化して行かねばならない重要な年であります。

住民サービスの拠点として、歴史の町、職人の町にふさわしい事業がまたれるところであります。

また、高齢化社会に対する適切な対応、農工商一体の秩序ある発展、豊かな人間性と創造性を培う田園都市五城目町にふさわしい活力ある町づくりに向かって議会としても力いっぱい頑張っていく決意ですので、町民の皆様のご支援を心からお願ひ申し上げます。

最後に町民の皆様にとって今年も素晴らしい年でありますよう心からお祈り申し上げます、益々のご健勝とご多幸を祈念して新年のご挨拶といたします。

あけましておめでとうございます

堂々と歩ける強い羊に

渡部 光 平(大川小五年)



“強い羊になりたい”と語る渡部君

羊は、おとなしくて、一匹では行動できない動物だと言われているが、ぼくはその反対で、落ち着きがなく、なにかをするとうすぐ失敗してしまいます。でもいよいよ四月からは、最上級生です。あわてずに落ち着いた行動をとり、友達や家族に信頼されるようにしたいと思います。

小さいころのぼくは、目がキラキラ光っていて、いろいろな物に興味を持つ子供だったと母に言われたことがあります。そして今でも母は、キラキラしていると言います。このかがやく目を大切にして、自分の未来を切り開いていきたいです。

二つの目標

伊藤 めぐみ(富津肉小五年)



“2つの目標に向かってがんばりたい”と語る伊藤さん

今年は、わたしの年です。そして小学校の最上級生になる年でもあります。それで、わたしは二つの目標をたてました。

一つは、水泳をがんばることです。今まで二十七秒ぐらいで泳いでいたのですが、友達にどんどんおいこされてしまいました。だから、もっと泳げるようになりたいです。もう一つは、十万メートルかけ足をがんばることです。これは、五年くらい前から富津肉小学校でやっていること

新しい年を迎えて、新しく目標をたてるわけでもないし、気持ちを入れかえて意気込むわけでもありませんが、しかし、いろいろな経験を通じて知識を身に付け、感性を豊かにし、人間的に成長したいといつも思っています。

視野が広く、考え方に柔軟性のある人間になるためには、やはりいろいろな経験してみることが必要だと思います。それも、ただ本を読んだり、映画を観たりするよりも、実際にいろいろなことに挑戦し、いろいろな人と知り合いになること

豊かな人格を

松浦 康 樹(小池町)



“いろいろ経験してみることが必要”と語る松浦さん

職場生活について

佐川 美知子(畑町)

明けましておめでとうござい
ます。今年で、二回目の当
り年を迎えました。「一年の
計は元旦にあり」というよう
に、新しい年を迎えるにあた
って、今年こそ充実した年にな
りたいと決意を新たにします
が、なかなか実行力のない自分
が、情けなく思っています。

社会人になってもう五年。
新入職員だったころ、職場に
希望と期待に胸をふくらませ
ていた反面、「仕事があうま
く出来るかしら」「職場の人達
はどんな人だろう。仲良くや
っていけるかしら」とさまざ
まな不安がありました。やが
て職場にもなれたころ、ちょ
っとしたミスで上司、先輩に
注意されて気持ちが減ったた
り、人間関係で悩んだり。年
齢的には、もう立派な大人の
はずなのに、まだまだ戸惑っ
てばかりです。



“人間関係は無形の財産”
と語る佐川さん

周囲の人々の協力を得て

推 名 吉 一(富田)

小学生の頃「んみやは、何
年生まれだ？」ときかれ、「お
えは、申年生まれだ」と答え
た記憶があります。この頃は、
自分の顔が猿ににていると言
われ、申年と思い込んでいま
した。ところが学校で「みな
さんは、何年生まれでしょう
？」と先生が質問すると、未
と申がいて、私は昭和三十年
八月生まれで申ではなく、未
年生まれだとわかりました。

今まで何年生まれとか当り
年とかあまり考えたことがな
く、今年で三回目の当り年を
迎えると言うよりも、今年で
三十六歳になるのかと思うと
月日の流れの早さを感じます。
さて、今までを振り返ると、
自分がこの年まで何事もなく、
生きてこれたのは周囲の人
の協力、あたたかい励まし、
アドバイスのあったからに他
なりません。特に社会人にな
ってからの職場でのアドバイ
ス、励ましが生き方を大
きく変えたような気がします。
今、私の職場でもいろいろな
仕事、機械設備が導入されつ
つあります。この激動の社会
の中で生き抜くために、同じ
目的を持った組織(職場)の
中でいかにいろいろな問題に
対処していくか。この中でい
かに周囲の人々と協力し、自
分を磨いていくか。とにかく
今のきびしい環境の中で目標
を持ち創意工夫をしながら、
仲間と協力し成長していきたい
と思います。



“仲間と協力し成長していきたい”と語る椎名さん

年の始めに

宮 田 朝 子(新畑町)

年々歳々季節感が薄れてい
くようで、いつからか初詣に
行かなくなり、それとともに
今年こそはという気構えを抱
くこともなくなりました。し
かし今年は年女、おまけに広
報の貴重なスペースをいただ
き、否でも応でも気負わざる
を得ません。節目にあたって
活を入れよということなので
しよう。

五味という言葉があります。
文字通り五種の味で、幼年期
には「甘」、少年期には「塩」、
青年期には「酸」、壮年期に
は「辛」、老年期というより
も精神的に成長した人が「苦」
という味を次々に体験してゆ
くのだそうです。なかでも苦
味は、自らが体験し成長して
きた人生の喜びや悲しみ等が
織りまざって悟りにも似た味
となり、身の内を引き締めて
くれるとのこと。これといっ
た苦勞もなく努力もせずにき
た私が、どんな苦味を体験す
るのか想像してみると心許無
いのですが、少しでも味わい
深くするようにしたいと思います。



“子どもの成長を見守ることが第一”と語る宮田さん

今年
は
私
た
ち
の
年
で
す

あけまして おめでとうございます

新年を迎えて

仲間

未年六回生の大事

小玉 正義(岡本一區)

畑 沢 トミ子(湯ノ又四區)

佐藤 市之助(東磯ノ目町)

「新しき年」それは人々の今年こそは、という決意と心豊かな幸せな日々であれ、という願いが込められて暮あける。

「一年の計は元旦にあり」などと堅苦しいことを言う気にもならないが、なんとなく過去を振り返り、また新たな計画を立ててみたりする。人生の折り返し地点をとうに過ぎてしまった年男の私は、一日一日を漫然と過ごさずに目標を持って、仕事や趣味等に全力投球したいと考えている。

私は今、地区公民館職員として地域活動に携わっている。しかし、勉強不足のせい、公民館の果たす役割についてまだ十分に理解できていない状態である。今年は森山地区公民館が新築される予定になっているので、昨年の視察研修で学んだことを参考に地域との連携を深め、活動の方向を見出し、地域発展のため意欲的に取り組むつもりである。

明けましておめでとうございます。今年で四回目の未年を迎え、今日まで健康で幸せに過ごせたことを、とても、有りがたく思っています。

でも、私の記憶するところでは、四十二年の未年と、五十四年の未年の二回に、湯ノ又で大きな火事がありました。未年の湯ノ又は火の廻りが早いのかしら……と、とても心配です。どうか今年の未年は静かで平和な一年であってほしいと願います。

私は今から二十五年前に遠く北海道から嫁いで来ました。始めの内は、言葉も風習も違い困りにも知った人も居なく心細い思いでした。でも月日と共に若妻会や、親の会と色々な会に参加し沢山の仲間と

出合うことが出来ました。旅行に行ったり時にはギリタンポ鍋を囲みながら、夜遅くまで話に花を咲かせたりと楽しい事もいっぱい、この地が、五城目町が大好きになりました。今は、世界のトップを走るジーンズの会社、エドウィン秋田ホーセに勤めて十六年余り……職場の沢山の仲間と楽しくお仕事出来ることを、心から幸せに思い感謝して居ります。本当に私に取りまして、友達、仲間は何物にも変えられない、素晴らしい宝です。

羊のように、足が短かく、まるまると太った私ですけれど、これからは健康に気をつけ、仲間の和を大切に、家族共明るく過ごして行きたいと思っています。

「冷に耐え、苦に耐え、煩に耐え、閑に耐え、激せず、躁(さわ)がず、競わず、随(したが)わず」新経団連会長平岩外四氏が、機会あるごとに復唱する言葉として朝日紙上に紹介があった。この記事を読んだ申(さる)年生まれの家内が、未年六回生にも当てはまると言う。

言われて、六十年をふりかえってみた。満州事変は母の懷に抱かれていた。日中戦争は提灯行列の中にいた。第二次世界大戦は、ラジオと新聞の報道で、敗戦はアメリカ兵のくれるチューインガムで味わった。民主主義は、教科書に墨を塗ることで実感した。所得倍増計画は、遠い都会の

平均寿命四十一歳と言われる現代の青少年が将来遅く、充実した生活を営むことができるよう、下地づくりをすることが、私の仕事である。このことに、同僚・保護者町の方々、そして生徒たちと力を合わせて取り組んでいきたい。これが、私の今年の「大事」である。



「目標を持って全力投球したい」と語る小玉さん



「仲間の和を大切に」と語る畑沢さん



「今年の大事」を語る佐藤さん

今年は 私たちの年です

前向きな人生を

加賀谷 巴 子(新畑町)

あけましておめでとうございます。昭和ひとけた生まれの羊です。三十九年間働いた職場を去りもう五年。どっしりと主婦の座に根をおろしとは言っても、いい年をしてな

行つて見た詩吟がたのしく、今は週一回教室に行き一年が過ぎようとしています。腹から声を出して吟じ、詩の意味を読み、歴史に触れ、家に帰

耐」「忍耐」で年齢を考えないで頑張つてみたいと思いま

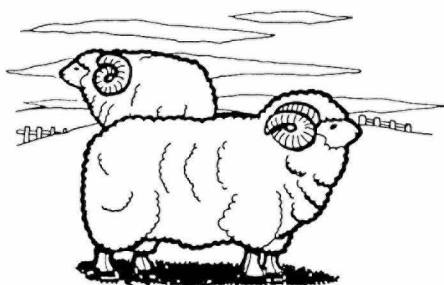
これからの色々な所へ出かけ、人と会い、六十の手習いをし、前向きな生き方をしていきたいと思っています。



「前向きな生き方をしたい」と語る加賀谷さん

今年は未年

ひつじ



平成

三年は未年です。羊は、「おとなしい」「従順」群れになる」などのイメージがありますが、何よりもわたしたちが実感できるのは、ウールのセーターや皮製品の肌ざわりと温かさです。

羊は紀元前六千年ごろ、家畜化されたといわれています。馬が家畜化されたのが、紀元前三千〜四千年ごろです。羊と人間の付き合いは、かなり長いことになります。

日本

には、羊にまつわる諺があまり多くありません。すぐに思いつくところでは、「羊の皮を着た狼」「羊頭狗肉」くらいのも

のです。曲がりくねった山道を「羊腸」と表現しますが、これはちよつと古臭い感じがしますね。

では、なぜ羊に関する諺が少ないのでしょうか。西暦五九九年、推古天皇の時代に、百済から二頭の羊が贈られたと、日本書紀に記されています。しかし、羊は乾燥した風土が好きなもので、日本の気候に合わなかったのでしょう。あまり繁殖しなかったようです。そのため、欧米のように諺が多くないのだらうといわれています。

明治

の初期、政府は綿羊の飼育振興を試みましたが失敗。

その後、軍服などの製造のために、羊の飼育が奨励されました。また、戦後は農家の副業として、多いときは百万頭も飼育されていました。しかし、現在の飼育頭数は、北海道や東北などを中心に、三万七千頭ぐらゐに過ぎません。最近では、全国各地で観光牧場などの整備が進み、子供たちが羊を見る機会が増えました。

羊毛は、天然繊維の人気上昇で、日本での需要が増えています。外国産が中心で、オーストラリアやニュージーランドなどから輸入しています。

さて、「一年の計は元旦にあり」といいます。今年の目標を決め、「迷える羊」にならないよう、スタートを切りたいものです。

ふれあい広場

おらほの
自慢っこ

新畑町内会

加藤正義



祭典の当番町として活躍された新畑町の皆さん

東北一の威容を誇る役場庁舎を玄関に、そして町のシンボル森山を背に、教育の町・五城目の基礎をなす幼稚園・保育園の教育施設を初め、私達の日常生活に不可欠な町・県・国の公共施設の多い七倉地区。さらに、交通機関の中枢、中央交通バスターミナルを中心に、商店等の多い鶴ノ木地区で構成されており、「躍進五城目町」の中央部に位置し、明るく活気に満ちあふれた町内が、我が新畑町です。昭和から平成の世になり、世代交代が急速に進んでおります。我が町内会も、二十年間会長を務めた名物会長・モリヤマさん（島崎氏）から、若きエース・カメラさん（伊藤氏）にバトンタッチされましたが、抜群のチームワークで諸行事を行っております。

中でも、前会長の功績をたたえての祝賀会開催や、全町大会で常勝を誇るゲートボール愛好者の指導のもとに行われた町内大会は、みんなに喜ばれ、町内の交流の輪が一層広がりました。また、神明社の祭典の当番町の役割も無事果たすことができました。

活動の拠点は、町内の守り神・稲荷神社と同居した全国でもユニークな鶴ノ木稲荷会館です。

我が町内は、過疎化の進む五城目町の中で、昼は官公庁街、夜は大人の健全なふれあいの場として、人の流れを変え活気にあふれています。これも稲荷さんに負うところが多く、皆さんもぜひ家内安全、商売繁盛等の祈願に稲荷さんにおいでください。

保健活動最前線

健康促進に旗をかがけて

加藤敬子（大川石崎）



思い返せば、町の健康促進に御縁をいただけて早や二十年の歳月が流れました。昭和四十四・五五年の頃、その目的は健康で明るい豊かな町造りのため「成人病対策による食生活改善」をテーマに町を挙げて、一家を担う主婦を中心に栄養改善学級会が設定されそれに参画させられました。

更にまた、町では四十六・七年にわたり「癌の予防」に備えて、早期発見、早期治療の認識を高めるため石崎町内をモデルにと、保健衛生課からの切なる願いにより、名称を「石崎健康守る会」と定められ二年間を制約し、会則・補助・指導などにあたられました。懸命な力を注いで下さった結果が実り、そのまま続けたい、自分の健康は自分で守りたいとの沢山の要望に接し、頼しい限りでもあり健康に対する認識の高まりを見るに至りました。そして四十九年から独自の石崎健康守る会が誕生したのでした。

年間を通じての事業計画、役員の構成、事業費は会員の

会費などで事は順調でした。これもかつては先の指導者の賜であることに感謝しつつ、会員の輪が広がり和やかな会と成って行きました。ひいては今、日本は世界でも長寿王国といわれるだけに、石崎は僅か十九戸しかないながら、八十歳以上が八名で全町でも長寿地域といっても過言ではないと思います。

健康守る会は十五年で封を閉じたが、今尚一人一人自ら守る健康に根強い意識をもって検診にいそしんで居ります。お陰様で石崎健康守る会は、発足して十年目には県から表彰され、会員一同が自立して恵まれた尊い報いであることに誇りをもっています。そして二十年目の今、意識もなかつた自分が去る八月三十日に県からの感謝状をいただき、新たに心を引き締めているところです。万場の拍手を浴び、微笑を浮かべてうなずき賛えてくれた顔々、そして自分も玉の汗が流れていました。互いに日々の担当に全力を尽し、各人なすべき責任を全うした結果であり、あの日あの時力に成ってくれた役員の方や、指導に当たって下さった職員の皆様心に感謝すると共に、残る町の健康の役割を果し終えた今、町内の後見者を果たしているところであります。

あけまして おめでとう ございます

今年もよろしくお引立の程お願い申し上げます。

田舎ぐらしの
豊かさを
贈ります。

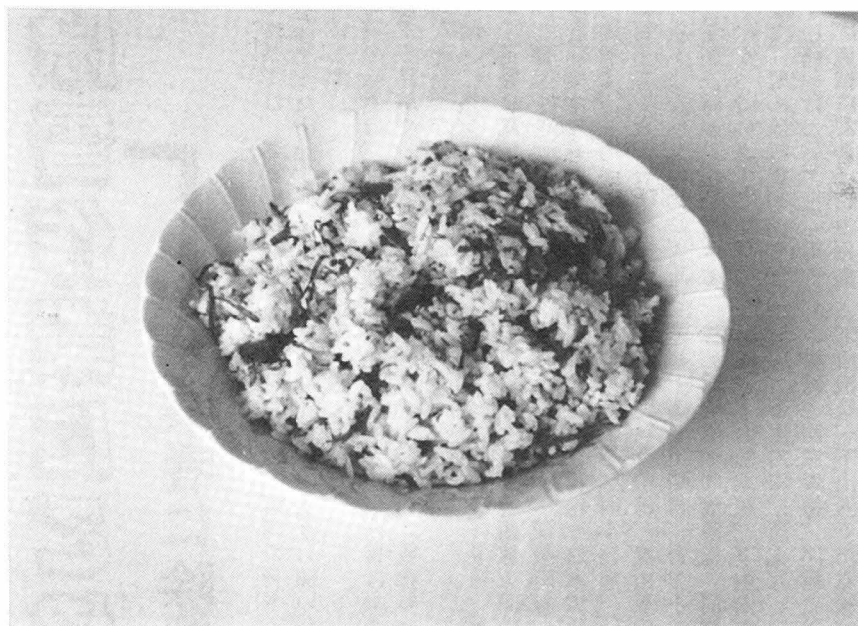
古法醸造味噌・漬物
きりたんぽセット・餅・佃煮
諸越・稲庭うどん
三五八漬物 etc

手づくりの味
自然の味
ふるさとの味

さ か
市

秋田県五城目町字上町142 ☎ (0188) 52-2046





続・やさしい米料理 ⑮

かんたん

塩鮭の混ぜごはん

目黒民子さん
〈曙町〉

材 料

- ①米……………3カップ
- ②塩鮭……………2切
- ③酒……………大さじ1
- ④紅しょうが……………1かけ
- ⑤青じそ……………5～6枚
- ⑥いりごま……………大さじ1.5

調理方法

- ①米は、炊く1時間位前に洗っておく。
 - ②塩鮭は網焼きにして骨と皮を除き、身をほぐし酒をふる。
 - ③紅しょうがは千切りにし、水をぐらさせて切り口からの色落ちを防ぎ、水を切る。
 - ④青じそは同じく千切りにして水にはなし、水を切る。
 - ⑤①を普通にふっくらと炊き上げてざっとほぐしてから、②・③・④・いりごま半分を散らし、全体をさっくりと混ぜ合わせて器に盛りつけ、残りのいりごまをふる。
- 〔メッセージ〕
器に盛り食べるのも美味しいですが、おにぎりにしても楽しくいただけます。

町長の主な予定 (1月)

- ・1月1日／長寿祝（大川3区・小鮎トミエ様）
- ・1月4日／仕事始め（役場）／新年あいさつ回り（町内）
- ・1月5日／長寿祝（湯ノ又・畑沢サタ様）／新年あいさつ回り（町内）
- ・1月6日／消防出初め式（消防署前、広域体育館）
- ・1月7日／新年あいさつ回り（県庁）
- ・1月10日／子どもの雪まつりに係る協議会（役場）
- ・1月11日／庁議（役場）
- ／長寿祝（下山内・三浦ヨリ様）／第2回秋田保
- ・1月25日／庁議（役場）
- ／町功労者石井俊一様誕生祝（御蔵下）／町功労者阿部チヤ様誕生祝（湯ノ又）／黒土町内会町政座談会（黒土公民館）
- ・1月17日／八田・長面町内会町政座談会（八田・長面公民館）
- ・1月18日／庁議（役場）
- ・1月20日／大川地区新春座談会（農村環境改善センター）
- ・1月25日／庁議（役場）
- ／町功労者石井俊一様誕生祝（御蔵下）／町功労者阿部チヤ様誕生祝（湯ノ又）／黒土町内会町政座談会（黒土公民館）

ご存知ですか？

献体にご協力を！

献体とは……大学の医学部または医科大学、歯科大学における人体解剖学実習の教材として、自分の遺体を無条件、無報酬で提供することを献体といえます。

秋田大学医学部では、学生が人体の構造と仕組みを理解するための解剖実習に必要な献体を求めています。

詳細は、同学部の白菊会へ（☎33-1166）。

謹賀新年

御年始、御贈答には

清酒 寛文五年堂 いなゐ手繰うどん

を御利用下さい。

酒専門店 タカツ

五城目町中央通り 52-2262
フリーダイヤル 0120(15)2262

謹賀新年

今年もよろしくご愛顧、お引立を賜りますようお願い申し上げます。

初売 1月1日～3日まで
ダブルサービスがあります。

五城目 中央薬局

下タ町朝市通り ☎52-3217



除雪作業にご協力を

8業者に除雪作業を委託

町や県では、冬期間の交通を確保するため除雪態勢に入っています。

町道の除雪は、国道、県道に通ずる路線やバス路線、通学路など主要な幹線道路から随時行い、できるだけ早く各地区の道路に除雪車が入れるような態勢をとっています。

町が除雪する道路は三百六十六路線で、その総延長距離は約百十三キロ。ローダーやグレーダーなど九台の除雪車が、早朝三時から出動できるようになっています。

また、町の除雪車で回りにれない路線については、町内の民間機械所有者に除雪作業を委託しています。

迅速、効果的な除雪ができるように、次のことにご協力をお願いします。

- ①路上に駐車をしない
- ②路上に物を置かない
- ③道路に排雪しない
- ④路上へ雪の落ちる屋根の場合は雪止めをつける

特に路上駐車は、除雪の邪魔になるだけでなく、除雪できない場合もあります。路上駐車は絶対しないでください。また、幅四メートル以下の狭い路地などは、除雪車が入

れませんので、町内の皆さんで除排雪を行うようお願いいたします。

委託業者と担当路線は次のとおりです。(敬称略)

▽セコー 加藤政光

52-4638
上田町線、矢場崎西線、同中通線、同大通線、浦横町線、同幹線、小立花線、白水沢線、岡本家ノ下線、同小池線、同南線、同ニラ山線、森山登山道線、岡本川崎線、野田小池線、同開線、同清浦線、同開防線、下台恋地線、下山内向村線、下山内線、同支線、同中央線、同深堀線、同組田線、下山根線、下山内下川原線、鑑沢線、西野矢場崎線、岡本

▽赤坂建設 赤坂賢治

75-2749
大川上湯端線、同稗田尻線、同湖東線、同今戸線、同下川原線、同墓地線、同新住宅線、同新住宅支線、同今戸支線、同西住宅小路線、長太小路線、小船屋作間小路線、大川西屋敷線、同東屋敷線、同下夕川原線、同寺小路線、大樋線、大川二区駐車場線、同小学校通線、下樋口上線、大川関合線、曙一丁目線、同二丁目線、

同三丁目線、石崎沼田線、同裏通線、樋口下樋口線、四ツ屋中谷地線、谷地中四軒町線、西野海老沢線、原島線、谷地中樋ノ下線、同嵐町線、同三軒町線、西野中線、同上線、同四ツ屋川端線、同田中線、同八幡前線、同下村部落線、同下村線、同矢場崎線、曙四丁目線

▽伊藤産業 伊藤幸三郎

54-2206
山根線、同支線、中島線、同中央線、上山内荒町線、同大宮線、上広ヶ野線、和田線、大手線、富田下川原線、富田線、同寺沢線、同上小路線、同雷線、同杉野線、八田下線、同上線、長面線、八田若宮線、下山内小倉線、小倉樋ノ口線、黒土小倉支線、黒土小倉線、黒土線、同大沢線

▽畠山石油 畠山光芳

52-3022
東磯ノ目北一丁目線、同北二丁目線、同東線、栄小路線、しのぶ通線、梅林小路線、中川原上線、菅林署通線、同支線、細越線、神明前線、鶴ノ木稲荷線、七倉種沢線、幼稚園通線、寺小路線、仲町通線、

同小路線、電話局前通線、入船通線、七倉線、線香座線、九丈寺線、稲荷前線、羽黒前線、田町裏通支線、同集会所通線、山王線、石田小路線、土手小路線、川寺小路線、商工会館前通線、彦太郎小路線、川反通線、文化小路線、雀館北線、同下川原支線、同下川原線、館町下線、同上線、中泉田住宅線、高崎雀館線、田中線、高崎上樋口線、同里下線、同里下東線、同下村住宅線、同下村支線、同下村旧泉道線、同下村線、同小沼線、希望ヶ丘川端線、同二組通線、同三組通線、同集会所通線、同五組通線、同菅林署住宅線、同六組通線、広ヶ野中線、高崎下川原線、同稗線、雀館東線、中高崎線、七倉種沢線、高崎高屋敷線、稲荷前大由沢線、宮花線、矢場崎岡本線、矢場崎線、同南線、同東線、広ヶ野線、円海線、館町高崎線、岩野高崎線、岩野住宅線、同住宅支線、坊村白旗川端線、久保坊村線、久保線、久保寺小路線、久保川原線、久保川原村線、久保上川原支線、久保竹原線、館越館回線、館越高田線、上高崎川端線、帝釈寺小猿沢線、帝釈寺川端線、帝釈寺三ヶ沢線、蓬内台台山手線、蓬内台公民館線、蓬内台中央支線、蓬内台中央線、小野台線、小野台中線、寺庭中村線、中村後村線、中村巡查小路線、中村田山線、中村田山支線、大吹沢支線、大吹沢線、中屋敷線、水沢線、中村

権兵衛支線、水沢黒山線、松樹院前線、町村門前幹線、門前川反線、町村門前線、同三郎平衛線、同善太郎小路線、同長太郎小路線、同中央線、同谷地小路線、門前産土上線、同寺下線、不動尊線、配水池線、田町旧泉道線、町山林道、杉ヶ崎墓苑、昭辰町

▽佐々木工業 佐々木喜久也

53-2225
寺庭恵線、同中線、同柳沢線、同上村線、同水上線

保呂瀬線、恋地下丁線、同中丁線、同中支線、同神社線、同上丁線、坊井地線、杉沢中通線、同貯木場線、同下段消防線、同下通線、同中央通線、同上台通線、恋地線、堤台線

1月～3月
第1・第3日曜は
全町除雪デー

町では、除雪作業をより効果的にするため、毎月第一、第三日曜日を「全町除雪デー」に定め、今年も町内の皆さんのご協力をお願いすることになりました。期間は一月から三月までです。

作業期間、作業手順などは各町内会で決めてください。また、排雪のための機械、トラックなども各町内会で用意するようお願いいたします。

排雪する場所は、各町内会で農地や空地などを選んで、その土地の所有者から承諾を得てください。町で指定した排雪場所は、次の三カ所です。

- ①雀館(町民センター横)
- ②旧役場前の馬場目川
- ③磯ノ目大橋上流・東磯ノ目町内側の馬場目川

▽佐々木造林 佐々木留蔵

53-2126

1,000人の観客歌に酔う

—NHK年の瀬コンサート—



インタビューにこたえる山内番楽の皆さん

NHKテレビの新春民謡特選公開録画「歌謡・ロック・民謡年の瀬コンサート」が、十二月十七日午後六時から、広域体育館で開かれました。会場には約千人の観客が詰めかけ、さとう宗幸さんや佐藤真理子さん、原田直之さんらの歌にじっと聞き入っていました。また山内番楽も披露され、盛んな拍手が送られていました。

さとう宗幸さんは、「曲の中に東北の風景を織り込んでいきたい」と語っていました。このコンサートの模様は、今月三日、午後〇時十五分から一時二十九分まで、NHK総合テレビで放映されます。

県庁で作品展開催

—五城目町老人ボランティア互助会—



展示作品を前に記念撮影（県庁玄関ロビーにて）

五城目町老人ボランティア互助会の皆さんが、十二月三日から七日までの五日間、県庁正面玄関ロビーにおいて「老人ボランティア趣味のサークル部会作品展」を開催しました。

今回展示された作品は約百四十点。切り絵やさしこわら工品、仏画、書など会員がそれぞれの趣味を生かし、家事の手伝いや孫と遊びながら合い間を縫って、丹精込めて作った作品ばかりです。

県庁を訪れた人たちは、作品の前で足を止め、「とてもお年寄の作った作品とは思えません」と感心しながら見入っていました。

良い子にサンタのプレゼント

—内川保育園クリスマス発表会—



「おりこうさんにしますか」の質問に、全員元気よく「は～い」

十二月二十一日、内川保育園で「クリスマス発表会」が行われ、園児たちは一生懸命、元気よく歌やおうぎを発表しました。

はじめのあいさつに続いて、会場内に響きわたる大きな声で「ドレミの歌」を歌い、おゆうぎ「仮面ライダー」や劇などの出し物に、会場からは大きな拍手が送られていました。

また、応援にかけつけた内川小学校の一年生やお母さんたちも歌を披露。フィナーレでは、子どもたちが待ち望んでいたサンタのおじさんも登壇し、良い子たちに素敵なプレゼントが届けられました。

交流の輪広げ盛り上がる

—第5回高齢者合同大学祭—



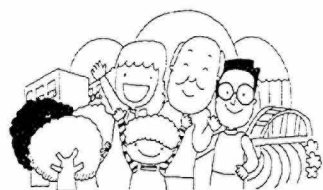
坂谷氏の講演を聴講する生徒たち

交齢者合同大学祭が、十二月十四日午前十時から、町民センターを会場に百人あまりの人が参加して行われました。

この大学祭は、率浦大学、同大学院、率浦自主大学で学んでいる生徒たちが、一堂に会して新しい知識を習得し、交流を図ろうと合同で開催されており、今年で五回目。

午前は、坂谷壽雄氏の「きらめけ、いのち」と題する講演と、工藤清徳さん、原田京子さんによる体験発表。午後からの懇親会では、代表者が歌や踊りを披露し、交流の輪を広げ盛り上がりを見せていました。

お知らせコーナー



幼稚園（☎52-3421）、または教育委員会（☎52-2100）にお問い合わせください。

▽応募資格

・平成4年4月に小学校に入学する方（昭和60年4月2日から昭和61年4月1日までに生まれた方）

幼稚園児を募集

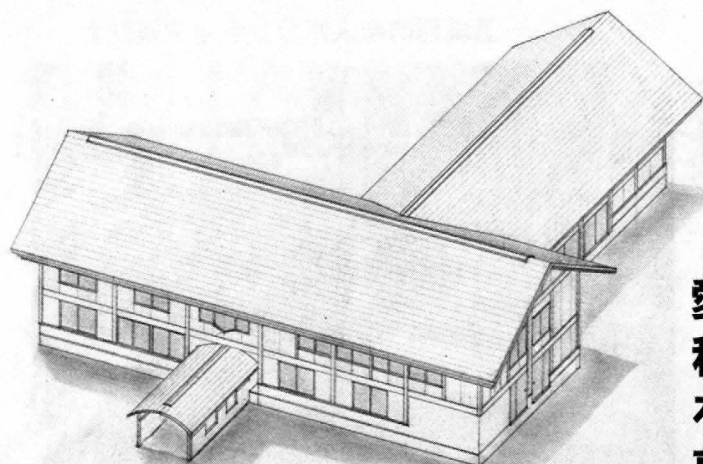
受付は1月21日～31日

五城目幼稚園では、平成三年度の園児を募集します。

主な募集内容は次のとおりですが、詳しいことは五城目

馬場目地区文化交流センター

愛称を募集



〈馬場目地区文化交流センター完成予想図〉

五城目町商工会創立三十周年を記念し、新春講演会が開催されます。一般の方も聴講できます。

▽日時

平成3年1月8日（火）午後1時30分～

▽会場

ガーデン松竹

▽講師

社団法人日本文化振興会 理事長 渡部亮次郎氏

▽演題

世界の政治と経済

※聴講料は無料です。また、講演会終了後、懇親会を開催します。希望される方は、

町では、馬場目地区公民館の老朽化に伴い、馬場目地区文化交流センターを建築中です。この施設は、伝統芸能の練習発表の場、質の高い芸術文化の提供の場として建設しているものです。

施設は木造一部鉄骨二階建て、特に多目的ホール部分は構造用集成材を使ったアーチ型のユニークな設計となっています。一階には多数の集会所や芸能発表のできる多目的ホールのほか、民俗資料展示コーナー、子供と老人の交流室（和室）、食文化実習室。二階には、和室の会議室二部、洋室の会議室、図書室などが設備されます。

▽応募方法
官製ハガキ、または応募用紙（中央公民館にあります）

1月5日まで商工会（☎52-3460）へご連絡下さい。なお、会費は三、〇〇〇円です。

秋田県町村会事務局 採用試験のお知らせ

▽試験区分・採用予定人員

上級一般事務 若干名

▽受験資格

昭和36年4月2日から44年4月1日までに生まれた方

▽試験日・場所

第1次試験 県自治会館 平成3年1月25日

▽受付期間

平成3年1月7日～17日

▽問い合わせ先

に次の要領で記入のこと。

（おもて）

018-17
五城目町上樋口字堂社七五
五城目町中央公民館
宛

（う ら）

名 所 名 別 業
愛 住 氏 年 性 職
(学校名)

▽募集期間

平成3年1月4日

▽発表

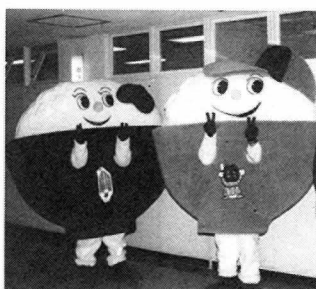
町広報で審査結果を発表し、入賞者には記念品を差し上げます。

▽問い合わせ先

五城目町中央公民館
☎52-4411

イメージキャラクター 名称募集

申し込み書郵送希望の場合は、62円切手貼付の返信用封筒を同封し、試験申し込み書請求と朱書きのこと。
〒010 秋田市山王4丁目2番3号 秋田県自治会館内 秋田県町村会事務局 総務課
☎62-3851



愛称募集中のイメージキャラクター

▽応募方法

官製はがきにイメージキャラクターの名称、住所、氏名、年齢、電話番号を記載。

▽応募先

〒010 秋田市山王4丁目1番1号（秋田県農政部農産園芸課内） 秋田県米消費拡大推進連絡協議会

▽応募締切

平成3年1月20日

※最もふさわしい名称を応募して下さった方には、表彰状および一年分の米を贈呈。

講演会・新年会を開催

県立五城目高校同窓会

▽演題 「先人の知恵に教えられること」

▽講師 野添憲治（著述業）

▽日時 1月14日（月）

午後5時30分～

▽場所 グリーンロイヤル丸富

※聴講は無料。新年会（会費3千円）参加の方は7日まで五高☎52-2265へ連絡を。

少年の日 標語

少年の

明日を育てる

明るい家庭



あけまして
おめでとうございます

今年もよろしくお願い申し上げます

まごころかよう

五城目信用金庫

本店☎52-2115代・八郎湯支店☎75-2544代・若美支店☎0185-46-2315代・飯島支店☎45-8024代



易者

小川元生
(仲町)

市日ものがたりへその19

易者が市によく出ていたのは戦前のことで、戦後は姿を見せなくなった。昔は易者を八卦置と呼んでいた。町なかで易で生活していた老人も市に出ていたが、外に全国を渡り歩く大道易者も、五城目市を目ざしてきて、時には三カ所にも易者が出ていることがあった。旅回りの易者は前後に人相、手相を描いた幕を張り人びとの眼をとらえたが、地元の易者は小さな台を置き

てぼつねんと立っていた。旅回り易者の話は面白かった。幕の絵を竹ムチでさしながら、肉付き、色合い、ホクロや皺などで運命を予言した。しかしその言葉の内には、誰にもあてはまる不安がのこされていた。市場の中ではあまり見てもう人はいなかった。だが市が終わり易者が行商人宿へ引上げると、その宿へいつて見てもらったという人目を避ける心理がうかがい知れて面白い。またこの頃は一般旅館の外に、商人宿が四五軒もあった。それだけ五城目町には人が寄ってきていた。地元の易者は何も喋らなかつたが、それでも客があつた。これは卦をたててもらうよりも、台の上のせてある小冊子を買ったためであつた。冊子は高島易断や神宮館発行の暦類であつた。これらの内容は、一年間の運勢や冠婚葬祭の吉凶判断、あるいは農作物に対する干支による天気占、植えつけなどの農事秘伝書的なものであつた。今にして見れば、随分と非科学的なものであつたが、当時の人びとにとっては、かけがいのない人生指導書であり、農事指導書でもあつて重宝がられていた。

税 国税だより

所得税の確定申告は

正しく、お早目に

平成二年分の所得税の確定申告は、二月十六日(土)からスタートです。

期限の三月十五日(金)までに申告しなかつたり、誤った申告をしますと、不足の税金だけでなく、加算税や延滞税も納めなければなりません。出足良いスタートで、申告納税スッキリ完了。



善意銀行
預託者
(敬称略)

- 11月9日 5万円 浅見内 工藤光雄 (亡父豊治様の香典返しとして)
- 11月10日 3万円 古川町 山口裕 (亡母テイ様の香典返しとして)
- 11月30日 5万円 雀館 森田紘 (亡父義春様の香典返しとして)
- 12月1日 3万円 田町 石井舵男 (亡父清太郎様の香典返しとして)
- 12月6日 3万円 今町 石井浩三 (亡妻ヒデ様の香典返しとして)
- 12月7日 5万円 五城目町ジャズ同好会代表 金子光吉
- 12月10日 2万円 浅見内 松橋藤一郎 (亡母スイ様の香典返しとして)
- 12月10日 2万円 新畑町 加賀谷鉄郎 (寄付金として)
- 12月11日 3万円 下山内 菅生隆 (亡父直吉様の香典返しとして)
- 12月13日 2万円 浅見内 工藤高明 (亡父隆男様の香典返しとして)
- 12月13日 4万円 田町 匿名 (寄付金として)
- 12月13日 2万円 畑町 鎌田正幸 (亡父久一郎様の香典返しとして)
- 12月14日 5万円 仲町 鍋谷徳式郎 (亡父由太郎様の香典返しとして)
- 12月14日 3万円 築地町 一関弘毅 (亡母ヤエ様の香典返しとして)
- 12月14日 4万円 湯ノ又 匿名 (寄付金として)
- 12月17日 5万円 畑町 米谷昭雄 (亡母コノ様の香典返しとして)

カラープリント **30分** 仕上げ

イトウカメラ

伊藤写真館

新畑町(ガーデン松竹向い) ☎52-3667

あけましておめでとう
おめでとうございます

今年もあなたの街のコミュニティプラザを
何卒よろしくお願ひ申し上げます。

24営業 **湖東商事**

五城目町大川国道7号線添い ☎75-3550・4317

あけましておめでとう
おめでとうございます

今年もよろしくお引立くださいますよう
お願ひ申し上げます

お菓子の子ばた

五城目町古川町 ☎52-3238

1月町民カレンダー

1日
20日

平成3年1月

1・元旦

3・森山地区「新春将棋大会」
(森山地区公民館10時)

4・官庁仕事始め

・「心配ごと相談所」開設日
(社会福祉協議会事務局
9時～12時) ※心配ごと
がありましてら社会福祉
協議会(☎52-2100
内線2191)へ。

6・全町除雪デー(各町内会)
・五城目町消防出初式(観
閲式)(消防署前路上9
時) ※全消防署員・団
員が町長の観閲を受け、
次いで式典会場の広域体
育館まで行進します。な
お、下夕町通り・丸六物
産前では分列行進を行
います。【式典】(広域体
育館10時) ※表彰状の
授与、感謝状の贈呈など
を行います。

7・31・役場庁舎ギャラリー
「松橋チヨエ作品展」
(役場庁舎ギャラリー8
時30分～17時) ※内川浅
見内・松橋チヨエさんの
手芸や絵画を展示します。

8・12・短期水泳教室(温水
プール14時～15時30分)

9・母子健康手帳の交付と妊
婦健康相談の日(役場保
健室10時～15時) ※妊娠
届(用紙は役場にありま
す)と印鑑を持ってお

でください。

9・11・冬休み子どもふれあ
い広場(農村環境改善セ
ンター10時～15時) ※9
日：おにぎり実習、10日
：郷土料理実習、11日：
もちつき大会。また、芸
能コーナー、リズムダン
ス、風づくり、ビデオコ
ーナー、雪遊びコーナー
も行われます。対象は町
内の児童・生徒。7日ま
でに農村環境改善センタ
ー(☎75-5067)に
申し込みください。

10・乳幼児健康相談の日(役
場保健室10時～15時)
※対象は平成元年11月生
まれと平成2年5月生ま
れです。

11・第2回秋田保健所五城目
支所地区衛生組織連合会
運営委員会(役場4階大
会議室13時30分)

15・成人の日

17・各小・中学校、幼稚園第
3学期始業式

18・率浦大学院学習会(町民
センター10時)

・消費者教室(町民センタ
ー10時～15時) ※税金の
お話、苦情処理問題につ
いて

20・全町除雪デー(各町内会)
・大川地区「新春座談会」
(農村環境改善センター
13時)

おたんじょう
おめでとうございます



(敬称略)

石川真弥ちゃん
2年11月14日生

〈おかあさんの一言〉
素直でやさしい子になってほしい。

おめでとう
申し上げます

(敬称略)

松橋スィ	83歳	11月4日	浅見内	工藤チヨ	88歳	11月19日	浅見内	仲町	11月16日
工藤隆男	57歳	11月5日	浅見内	清水清一郎	83歳	11月20日	仲町	11月21日	田町
小玉喜市	80歳	11月6日	築地町	石井清太郎	81歳	11月21日	田町	11月22日	築地町
袴田鎔子	54歳	11月7日	上田町	一関ヤエ	82歳	11月22日	築地町	11月27日	今町
菅生直吉	85歳	11月10日	下山内	石井ヒデ	64歳	11月27日	今町		
館岡力巳	72歳	11月13日	上高崎						

町の人口と世帯

12月1日現在

人口	14,625人	(-41)
(男)	6,955人	(-20)
(女)	7,670人	(-21)
世帯	3,951世帯	(+2)

※()内は前月との比較

鎌田久一郎 72歳
畑町 11月30日

石川真弥	長女	11月14日
一成・幸美	新里町	
越高朋哉	長男	11月14日
聡・きさ子	水沢	
藤井奎介	長男	11月15日
寿・友子	野田	
黒沢侑希奈	長女	11月18日
友実・保子	水沢	
一関祐也	長男	11月19日
博人・由美子	久保	
佐藤祐希	二女	11月29日
輝夫・斉子	谷地中	



テレホン広報
52-4141

あけましておめでとうござ
います。
1/3まで、今年の干支「ひ
つじ」について昔話も言
めておはなしします。
お楽しみに！

未について

	月	火	水	木	金	土	日
12/31 ～1/6	1991年の干支 ひつじ 未について				1月10日は 110番の日		
7～13	ファミリーゲレンデ 恋地スキー場				ありがとうあなたの温かな 心の贈り物 はたちの献血キャンペーン		
14～20	ギャラリーの窓 作品展 松橋チヨエさん						

テレホン広報
ご案内